

2006年2月16日

秦野製作所内に建設を予定している自動車用ヘッドランプ工場について

- 神奈川県「施設整備等助成制度」に助成認定申請 -

スタンレー電気株式会社

スタンレー電気株式会社(本社:東京都目黒区中目黒2-9-13、代表取締役社長:北野隆典)では、秦野製作所(神奈川県秦野市)内に建設を予定している自動車用ヘッドランプ工場につきまして、神奈川県「施設整備等助成制度」に対し本日助成認定を申請いたしましたのでお知らせいたします。

近年、自動車用ヘッドランプは、より太陽光に近い白色光を発するHIDランプや、ハンドルの舵角に連動して進行方向を照らすAFS(アダプティブ・フロントライティングシステム)が搭載されるなど、大きく発展しており今後とも多機能化・電子化が一段と加速されます。

また、一方で、車両の一部としての外観の美しさや見栄えなど、デザイン部品としての要求も高まりつつあり、それに伴うヘッドランプの大型化も進んでいます。

当社では、こうした自動車用ヘッドランプの発展・進化をリードし、常にお客様に満足していただける高品質な製品を提供していくために、これまで様々な施策を積極的に進めてまいりました。

このたびの、新工場建設もその一環として、長年にわたる生産活動実績があり人材が結集している秦野製作所の一部を解体し、そこに最新鋭の工場を建設するものです。

新工場では、スタンレーグループでこれまで効果を出してきた「生産革新活動」のノウハウを建物の設計段階から取り入れ、付加価値生産性の向上を狙い、投資効率を最大限に追及したものづくりを究めます。

また、ゴミや埃の対策を徹底し、よりクリーンな製造環境を実現することによって、ヘッドランプの品質向上をはかるなど、お客様からのデザイン部品としての品質要求に応えてまいります。

さらに、開発から製造・販売までの全ての機能が生産に対して十分な価値が提供できるような仕組みを工場内に構築し、機能連携を強化することによって、多様化するニーズを的確に捉え、競争力ある製品を提供してまいります。

環境にやさしい工場として、働く人々の安全や環境保全にも十分配慮し、地域の皆様の誇りとなるような工場を目指してまいります。

【スタンレー電気秦野製作所 自動車用ヘッドランプ新工場概要】

生産品目 : 自動車用ヘッドランプ
所在地 : 神奈川県秦野市曾屋400
建築面積 : 16,436 m²、施工床面積 : 42,207 m²
工場稼働開始 : 第 期 2006年12月(予定) 第 期 2008年10月(予定)
投資金額 : 111億円

以上

《本ニュースリリースのお問い合わせ先》
スタンレー電気株式会社
経営企画室経営企画課 担当: 会田、村松
〒153-8636 東京都目黒区中目黒2-9-13
電話: 03-3710-2595 FAX: 03-3710-2317